

56 卷 6 号 (2021 年 11 月 20 日発行)

57 卷 1 号 (2022 年 1 月 20 日発行)

締切：2021 年 6 月 30 日

## 特集：MgB<sub>2</sub>超伝導体：材料開発と応用の現状と展望

MgB<sub>2</sub> の超伝導性が発見 (2001 年) されてからちょうど 20 年を記念して、MgB<sub>2</sub> に関する特集を企画しました。

これまで MgB<sub>2</sub> 超伝導体の応用は線材開発が主なものであり、最近では欧米以外に韓国のメーカーでも製造が開始されています。一方でバルク体や薄膜の研究開発も精力的に進められています。産業応用に目を向けても、液体水素と MgB<sub>2</sub> 超電導機器を組み合わせた革新的低炭素化エネルギー機器システムの研究開発や、CERN における LHC 高輝度化アップグレードに向けた大電流送電システムの建設など、ここ 10 年における進展は目を見張るものがあります。

本特集では、線材、バルク、薄膜といった材料研究と、それらに応用した具体的なシステム開発について、広範囲に解説、テーマ解説、論文を募集します。